

アメリカ穀物協会

2023/2024 年 米国コーン・アウトルック・カンファレンス

講演者略歴



カレブ・フロス アメリカ穀物協会 グローバル・プログラム担当マネージャー (Caleb Floss, Manager of Global Programs, U.S. Grains Council)

グローバル・プログラム・マネージャーとして、アジアにおける当協会のプログラムを担当し、活動全体の戦略に貢献している。2023年3月に協会に加わり、以前は米国労働統計局でエコノミストとして約4年間勤務した。メリーランド大学で応用経済学の修士号、アイオワ州立大学でグローバル・リソース・システムとビジネス経済学の学士号を取得している。



ジェイ・ライナーズ ネブラスカ州トウモロコシ委員会会長 (Jay Reiners, Chairman, Nebraska Corn Board)

ネブラスカ州トウモロコシ委員会の会長を務めている。現在、2,100 エーカーの畑でトウモロコシ、種子トウモロコシ、大豆を栽培しており、常に農業に強い情熱を持っている。ネブラスカ大学リンカーン校で一般農業の準学士号を取得。ネブラスカ州トウモロコシ委員会の委員を務めるのは、ネブラスカ産トウモロコシを国内外に広めることに大きな価値があることを実感しているからである。これまで全米トウモロコシ生産者の市場アクセス活動チーム、市場開発活動チーム、貿易・バイオテクノロジー活動チームの議長を務めた。



スコット・ハー オハイオ州トウモロコシチェックオフ委員会理事 (Scott Haerr, Board, Ohio Corn Checkoff)

家族経営の穀物農業、ハー・グレイン・ファームのパートナーとしてオハイオ州西中央部で3,036ヘクタールのトウモロコシと大豆を栽培している。オハイオ州トウモロコシ・マーケティング・プログラムの理事を務めており、また、アメリカ穀物協会のアジア諮問チームのメンバーでもある。ハー・グレイン・ファームは、トウモロコシ収量コンテストで5度の州チャンピオンに輝いている。



ケアリー・シフェラス、アメリカ穀物協会副理事長 (Cary Sifferath, Vice President, U.S. Grains Council)

シフェラスは、アメリカ穀物協会の 10 の海外事務所とすべての世界的なプログラムを監督する責任を担っている。1993 年の入職以来、国際業務/アジア担当マネージャー、東南アジア事務所アシスタントディレクター、日本事務所ディレクター、中国事務所ディレクター、チュニジア事務所中東・アフリカ・欧州地域ディレクター、2015 年よりワシントン DC 事務所にてグローバル・プログラム担当シニアディレクターを務め、2022 年より現職に就いている。協会に入職する前は、アイオワ州のケント飼料株式会社で地区営業部長を務めていた。ウィスコンシン大学リバーフォールズ校で農業経済学と動物科学で学士号を取得した。